



# 進路便り 7月号



## 前期就業体験が終了しました!!

### 校内実習

1年生にとっては初めての校内実習であり、2週間「働く」ことについて様々な体験をしました。実習初日は緊張で表情も硬く、「先輩と一緒に作業ができるかな。」と不安な様子でした。作業や休憩をそれぞれの班で過ごす中、作業内容を覚えたり、質問や挨拶をしたりして少しずつ慣れることができました。

反省会では「あいさつが上手にできるようになった。」「大きな声で返事ができるようになった。」「作業スピードが遅かった。」「慣れてきたときに私語があった。」等の振り返りがありました。校内実習で得られたことは、たくさんあると思います。しっかりと振り返り、自分のセールスポイントや自分の課題をみつけてください。日常生活にも成長した姿が見られるようになっていきますので、実習中、実習後だけではなく継続できるように取り組んでください。

### 現場実習

#### 「成果」

2年生は、新たな実習先で、2週間の実習を経験しました。生徒からはやりきったことの達成感と、自信がついたという感想をたくさん聞くことができました。「生活習慣を改めることで力仕事でも疲れることなく取り組めた。」「休みたい気持ちを切り替えて最後までやりとげた。」等の感想からは、生活面や精神面での成長が感じられ、大きな成果が見られました。

3年生は就職活動としての実習として取り組みました。多くの生徒は無事実習を乗り越え、成長した姿を見せてくれました。また、そのほとんどの生徒が夏休みの実習に繋がっています。

#### 「課題」

2年生は、課題を多く感じる実習だったのではないかと思います。「作業だけではなく挨拶やコミュニケーションが大事」「一つのことに集中して周りが見えていないことがあった」「後半疲れがたまって集中はしていたが意欲が落ちた」「体力不足を感じ、授業や部活動以外でも体力作りが必要」等、実習での経験をもとに自分の課題に気がつき仕事に対する理解が深まったことと思います。今後も目標に向かって前向きに取り組んでください。

3年生での実習では、

①通勤中のトラブル(事故・自転車の整備不足等)

②体調管理ができず、欠勤

以上のことがありました。不意の出来事はあるものの、準備や気をつける心構えが必要です。「働きたい」という気持ちが伝わるように準備を整え、夏の実習に臨んでくれることを願います。

③長期の実習であった為、学校や家庭での課題がそのまま出てしまったケースが多くありました。

どのケースも長期の実習ではごまかせないということが分かったと思います。当然卒業後も課題になることですので、再度生活を見直し、今から課題の改善に取り組んでください。

受け入れ先事業所には、指導や職場環境の調整等、大変な配慮をしていただいています。「実習に出て当たり前」ではなく、働くということ、自立するということ、そのための就業体験であることをもう一度よく考えましょう。



## 校内実習の様子

### 木工班



### 家政班



### 園芸班



### 委託作業班



### ビルメンテナンス班

## 【8月の進路行事予定】

◇ 8月1日(木) 1年生事業所見学報告会②